



**JASDAQ**

平成 21 年 3 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社 焼肉屋さかい  
代表者名 代表取締役社長 緒方 智  
(JASDAQ・コード番号 7622)  
問合せ先 取締役管理本部長 乗松 康弘  
電 話 052-910-1729

### 当社親会社による子会社の株式譲渡契約締結に関するお知らせについて

当社の親会社である株式会社ジー・コミュニケーション（名古屋市北区、代表取締役 稲吉正樹）は、平成 21 年 3 月 12 日開催の取締役会にて、同社の子会社である株式会社スイートスタイルの全株式をアイ・シグマ・キャピタル株式会社が管理運営するアイ・シグマ事業支援ファンド1号投資事業有限責任組合へ別紙の内容にて譲渡を行うことを決議し、株式譲渡契約を締結いたしましたのでお知らせいたします。

以 上

平成 21 年 3 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社ジー・コミュニケーション  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 稲 吉 正 樹  
本 店 所 在 地 名古屋市北区黒川本通 5 - 1 2 - 3  
問 い 合 せ 先 常務執行役経営企画本部長 加藤 綱義  
T E L 0 5 2 - 9 1 2 - 0 8 8 5  
U R L <http://www.g-com.jp>

### 子会社の株式譲渡契約締結に関するお知らせ

当社は、当社 100%子会社である株式会社スイートスタイル（以下、「スイートスタイル」）の全株式を、アイ・シグマ・キャピタル株式会社（以下、「アイ・シグマ社」）が管理運営するアイ・シグマ事業支援ファンド 1 号投資事業有限責任組合（以下、「アイ・シグマ事業支援ファンド」）に譲渡する株式譲渡契約書を締結致しましたので、下記のとおりお知らせ致します。

#### 記

#### (1) 背景・目的

当社グループは当社をホールディングカンパニーとして、連結子会社には、株式会社ジー・テイスト【JASDAQ:2694】、株式会社ジー・ネットワークス【東証 2 部:7474】、株式会社グローバルアクト【東証 2 部:7428】、株式会社焼肉屋さかい【JASDAQ:7622】の上場 4 社を含め、13 社にて構成され、主に外食事業、教育事業の直営及び FC を、全国 2,300 店舗(校舎)で展開しております。また、当社では FC 加盟店開発、コンサルティング事業、派遣店長事業、ミステリーショッパー(覆面調査)の運営、店舗の設計・施工、食材の商流・物流、POS レジ等の内製化を確立しており、外食事業再生の機能を整えております。当社は、これらの機能を活かし、これまでに「麻布十番モンタポー」「キャッツカフェ」「元町珈琲」「さんもりつつ」「大地のテーブル」を計 127 店展開するスイートスタイルにおける企業再生を図って参りました。

スイートスタイルは、平成16年10月の株式会社サンモリッツの設立から、旧株式会社キャッツ、旧株式会社モンタポー、旧中部ロワイヤルグループを合併・統合することで、現在のスイートスタイル（平成19年8月）の形となりました。当社は、スイートスタイルにおけるそれぞれの事業のシナジーを生かしながら、当社が保有するノウハウを積極注入し、企業努力を重ねた結果、事業再生（継続的な黒字化）を達成しました。

当社はこれまで(株)焼肉屋さかい、NOVA事業をはじめとした、約 30 の会社及び事業を取得してまいりましたが、この度同社を事業再生の最初の成功案件として、売却による E X I T を行うこととし、結果、当社は売却により相応のキャピタルゲイン（譲渡益）を得ることとなりました。

また、今後の当社の事業方針としては、事業再生を完了した事業については E X I T を検討する一方、新たに M & A による事業取得を進め、次なる事業再生にチャレンジしたいと考えて

おります。

尚、その他の子会社及び事業の進捗につきましては、上場子会社の取得簿価も概ね時価を上回っており、各事業改善も順調に進捗しております。一昨年11月に英会話NOVAの事業譲受を受けました子会社(株)ジー・エデュケーションにおきましても、今期（H21.3）黒字決算となる見込となっております。本件におきましては、関係者の多大なご支援とご理解を頂いた結果であり、皆様には感謝申し上げます。

## (2) 譲渡先について

アイ・シグマ社は、総合商社 丸紅株式会社の100%子会社として設立され、丸紅グループの持つ営業力・ネットワークと、10年を超える投資ファンド運営事業で培ったノウハウを駆使し、様々な企業への投資・経営支援・育成を行っております。当社は、当社企業グループのノウハウを最大限使用し、スイートスタイルの事業再生を達成いたしました。アイ・シグマ社は、自社の支援によるスイートスタイルの一層の企業価値向上の可能性を評価し、今回の譲渡に至りました。

アイ・シグマ社及び丸紅グループと当社との関係においては、今後当社グループとのシナジー効果も期待しております。

### <会社概要>

1. 商号 アイ・シグマ・キャピタル株式会社
2. 事業 プライベートエクイティ投資等及びその関連業務全般
3. 設立年月日 平成12年9月
4. 本店所在地 東京都千代田区神田錦町3丁目23番地 西本興産錦町ビル7階
5. 代表者の氏名・役職 代表取締役社長 加納 道章  
代表取締役CIO兼アイ・シグマ事業支援ファンド代表 中野 光陽
6. 資本金の額 3億円
7. 従業員数 27名(平成20年8月現在)
8. 株主 丸紅株式会社 100%
9. 当社との関係 資本関係：なし  
人的関係：なし  
取引関係：なし
10. アイ・シグマ事業支援ファンド1号投資事業有限責任組合について  
設立 平成20年3月  
代表者 中野 光陽  
所在地 東京都千代田区神田錦町3-23  
ファンド規模 最大300億円

アイ・シグマ事業支援ファンドは、総合商社 丸紅の持つグローバルなネットワークと全産業にわたる知見・情報力を活用すると同時に、10年を超える投資ファンド運営事業で培った経営コンサルティング的手法を用いた経営支援ノウハウを駆使し、投資先企業様の価値最大化と継続的発展に貢献することを目指しています。

**(3) 譲渡株式数、譲渡前後の所有株式状況**

①異動前の所有株式数	6,000株
②譲渡株式数	6,000株
③異動後の所有株式数	0株

**(4) 株主構成**

アイ・シグマ事業支援ファンド1号投資事業有限責任組合 出資比率100%

**(5) 日程**

株式譲渡に関する承認取締役会	平成21年3月12日
株式譲渡日	平成21年3月12日

**(6) 今後の見通し**

本株式譲渡に伴う事業計画及び業績見通しは現在策定中です。

以上

【別添資料・スイートスタイル会社概要】

商号	株式会社スイートスタイル
本店所在地	名古屋市北区黒川本通5丁目12番地の3
設立	昭和59年7月
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 伊藤幸子
資本金	1億円（平成21年2月現在）
発行済株式数	6,000株
社員数	242名（平成21年1月現在）
主要取引銀行	十六銀行、岐阜銀行、三菱東京UFJ銀行、りそな銀行
大株主及び持株比率	株式会社ジー・コミュニケーション(100.00%)
主な事業内容	麻布十番モンタボー、キャッツカフェ、大地のテーブル、元町珈琲、さんもりつつの直営及びFC展開

<最近3決算期間の業績>

(単位:千円)

	平成 18 年 5 月期	平成 19 年 5 月期	平成 20 年 5 月期
純資産	-63,177	144,375	665,294
総資産	1,065,469	992,270	2,289,937
売上高	2,646,921	2,421,856	5,737,009
営業利益	129,389	112,257	378,243
経常利益	85,331	189,280	306,880
当期純利益	-81,476	107,738	134,232

※平成19年8月に株式会社キャッツは株式会社モンタボーを吸収合併して株式会社スイートスタイルとなりました。

【別添資料・ジー・コミュニケーション会社概要】

商号	株式会社ジー・コミュニケーション
本店所在地	名古屋市北区黒川本通5丁目12番地の3
設立	平成9年6月
代表者の役職・氏名	代表取締役会長兼社長 稲吉 正樹
資本金	37億5,401万円（平成21年2月現在）
社員数	1,979名（グループ全体 平成21年1月現在）
主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行、みずほ銀行
大株主及び持株比率	<p>稲吉正樹(68.95%)</p> <p>株式会社ジャフコ及び系列投資組合(4.70%)</p> <p>Oakキャピタル株式会社(3.32%)</p> <p>株式会社West Trading(3.12%)</p> <p>大和SMBCキャピタル株式会社及び系列投資組合(3.04%)</p> <p>野村リサーチ・アンド・アドバイザー株式会社(1.12%)</p> <p>アサヒビール株式会社(1.05%)</p> <p>杉本英雄(0.92%)</p> <p>日本アジア投資株式会社及び系列投資組合(0.91%)</p> <p>安田企業投資株式会社(0.87%)</p>
主な事業内容	グループホールディングス会社・コンサルティング事業・デザイン施工事業
連結子会社	<p>■株式会社ジー・テイスト（JASDAQ:2694） 「仙台平祿」、「とりあえず吾平」、「下駄や」を中心とする多業態の直営及びFC展開</p> <p>■株式会社ジー・ネットワークス（東証2部:7474） 「長崎ちゃんめん」、「おむらいす亭」、「敦煌」を中心とする多業態の直営及びFC展開</p> <p>■株式会社グローバルアクト（東証2部:7428） 「ちゃんこ江戸沢」を中心とする多業態の直営及びFC展開</p> <p>■株式会社焼肉屋さかい（JASDAQ:7622） 「焼肉屋さかい」を中心とする多業態の運営及びFC展開</p> <p>■株式会社ジー・エデュケーション 「ITTO個別指導学院」、「がんばる学園」、「NOVA」、「EC英会話」を中心とする直営及びFC展開</p> <p>■株式会社ジー・フード 「ハイカラヤ」、「小樽食堂」、「鈴の屋」、「信天翁」を中心とする多業態の直営及びFC展開</p> <p>■株式会社ハーシーズ グループ内外の業態を問わず優良FCに加盟するメガフランチャイジー</p> <p>■常楽酒造株式会社 本格球磨焼酎を主とする酒類の製造及び販売</p> <p>■関原酒造株式会社 日本酒を主とする酒類の製造及び販売</p> <p>■株式会社ギンガシステムソリューション TV電話事業・システム・ASPの開発・POSレジの販売</p> <p>■ビー・サプライ株式会社 外食産業全般の運営・管理業務受託</p> <p>■株式会社GCOM KOREA 韓国国内を主としたジー・コミュニケーションのエリアフランチャイザー及び貿易事業</p>

<参考：最近の主なM&A実績>

- ・平成19年12月 株式会社タスコシステムより株式会社Tパートナーの発行済全株式譲受及びその外食事業株式会社ジー・テイスト、株式会社グローバルアクト、株式会社ジー・ネットワークスが譲受
- ・平成19年11月 NOVA社破産管財人より「NOVA」事業を株式会社ジー・エデュケーションで営業譲受
- ・平成19年5月 株式会社焼肉屋さかい(JASDAQ:7622)を連結子会社化(51.46%)
- ・平成18年11月 中部ロワイヤルグループの営業権を株式会社モンタボーで譲受
- ・平成18年10月 株式会社甚八中部の発行済全株式譲受
- ・平成18年10月 株式会社江戸沢(東証2部:7428)の公開買付けによる連結子会社化
- ・平成18年10月 ラフィスト社破産管財人より「レストラン事業」を株式会社ジー・フードで譲受
- ・平成18年9月 オーズ社破産管財人より「おむらい亭」事業を株式会社パオで譲受
- ・平成18年6月 株式会社イー・シーの発行済全株式譲受
- ・平成18年3月 株式交換による株式会社モンタボーの完全子会社化(株式交換日6月1日)
- ・平成18年3月 常楽酒造株式会社の発行済全株式譲受
- ・平成18年3月 株式会社キューズファクトリーの発行済全株式譲受
- ・平成18年3月 株式会社ハーシーズの発行済全株式を譲受
- ・平成18年1月 株式会社パオの第三者割当増資引受により持分法適用関連会社化(34.4%)
- ・平成17年9月 ナカタケ社破産管財人より「焼肉かるび」「小麦家」店舗の譲受
- ・平成17年9月 株式会社パオ(東証2部:7474)の株式取得(15.2%)により筆頭株主
- ・平成17年8月 ゼクー社破産管財人より「とりあえず吾平」事業を平禄株式会社で営業譲受
- ・平成17年7月 平禄株式会社(JASDAQ:2694)を第三者割当増資引受及び公開買付により連結子会社化(51.0%)
- ・平成17年4月 株式会社サンウェイの発行済全株式を譲受
- ・平成17年2月 株式会社キャッツの発行済全株式を譲受
- ・平成16年11月 株式会社サンモリッツ設立及び喫茶洋菓子「サンモリッツ」の営業譲受
- ・平成16年8月 株式会社鈴の屋の発行済全株式を譲受
- ・平成16年5月 株式会社鈴庄の発行済全株式を譲受

※社名については、M&A当時の社名となっております。